

## 第13回

# 岐阜県 小児在宅医療研究会

医療的ケアが必要な重症心身障がい児者が在宅で生活を送る中、支援に関わる医療、福祉、保育、教育、行政等関係者等の支援のすそ野をひろげることを目指し、岐阜県小児在宅医療研究会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマ

医療的ケア児のQOL向上について  
～衣食住を考える～

日時

令和5年11月26日(日)  
13:30～17:00(開場・受付12:45)

会場

岐阜県立看護大学 講堂  
(岐阜県羽島市江吉良町3047-1)

定員  
200名様  
参加無料

## プログラム

13:30～13:35

### 開会あいさつ

大西 秀典 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター長

13:35～14:35

### 基調講演

「障がい児者の食事支援の意味～わたしたちだって美味しく食べたい!～」

浅野 一恵 社会福祉法人 小羊学園 重症心身障害児・者施設 つばさ静岡 医務部長

14:45～16:55

### シンポジウム

<座長> 山本 崇裕 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 医師  
久保田 一生 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター 医師

●発表 14:45～15:45

① **衣** 「おしゃれはハッピー!笑顔の効果は幸せを運ぶ!  
～障がいのある方におしゃれで機能的な衣類が必要な理由～」

伊藤 佳苗 こども介護服 ぶるちーの合同会社 代表社員

② **食** 「みんなと一緒に食べよう!カムカムスワローの取り組み」

浅井 ひの 医療法人社団 登豊会 近石病院 栄養科主任

③ **住** 「暮らしやすい住まいと生活の工夫について」

下川 滝美 公益社団法人 岐阜県建築士会 福祉まちづくり建築士

●総合討論 15:55～16:55

16:55～17:00

### 閉会あいさつ

山田 育康 岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課長

主催: 岐阜県、岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター

後援: 岐阜県医師会・岐阜県小児科医会・岐阜県歯科医師会・岐阜県薬剤師会・岐阜県作業療法士会・岐阜県理学療法士会・岐阜県言語聴覚士会・岐阜県看護協会・岐阜県特別支援学校長会・岐阜県病院協会・岐阜県訪問看護ステーション連絡協議会

お問い合わせ: 岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 障がい児者医療推進係

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL(058)272-8279 FAX(058)278-2871 (平日8:30～17:15 土、日、祝日は受付不可)

